

# 福島市骨粗鬆症検診を受診した方々へ

## 骨粗鬆症検診制度改革のための検診データの活用について

研究機関 福島市医師会検診委員会 骨粗鬆症検診精度管理委員会  
研究責任者 福島市骨粗鬆症検診精度管理委員会 委員長 佐藤勝彦  
(一般財団法人大原記念財団理事長兼統括院長)

高齢社会となり骨粗鬆症性骨折の患者が増加しています。骨粗鬆症は1280万人と推計されています。骨粗鬆症検診の受診率は全国平均約5%、福島市では約16%と低い水準にあり、最近の高齢化を考慮するとさらに多くの方々が骨粗鬆症になっていると考えられます。骨粗鬆症自体の自覚症状はありませんが、骨折して初めて骨粗鬆症と診断されることが少なくありません。生命予後にも関わる大腿骨近位部骨折患者の骨粗鬆症に対する治療率は約3割しかなく骨粗鬆症の診断や治療を受けないまま骨折してしまった患者が多数を占めているのが現状です。骨粗鬆症検診の受診率を向上させて、早期に骨粗鬆症と診断して治療を開始し、骨折を予防するための取り組みが急務です。

### 1. 研究の目的及び意義

骨粗鬆症検診の結果を分析し、骨粗鬆症や骨粗鬆症性骨折に対する高リスク者を選別を的確に行えるように検診制度を改革します。骨粗鬆症と診断された者に対して適切に治療が開始され、骨折患者を減らすことで住民の健康寿命を延伸させることができます。

### 2. 研究の方法

福島市骨粗鬆症検診制度管理委員会に報告された福島市骨粗鬆症検診に係るデータを解析し、受診率や検診結果を指標として検診制度の推移を検証します。

### 3. 研究の期間

研究期間； 2016年4月1日から2031年3月31日

### 4. 研究対象者

福島市骨粗鬆症検診の受診者

### 5. 使用するデータ

検診実施主体である自治体から福島市骨粗鬆症検診委員会に報告された検診に係る集計データと個人を特定できないように秘匿化された検診データを用います。

### 6. 研究成果の取扱い

個人情報が出ないようにした上で、学術集会や学術論文などで公表します。

### 7. 問い合わせ・連絡先

研究責任者：佐藤勝彦  
一般財団法人大原記念財団大原総合病院  
〒960-8611 福島県福島市上町6番1号  
電話：024-526-0300 FAX：024-526-0342